|  |
| --- |
| 研修主題  －副題－  発表者の組織名と所属と研究代表者名 |

**研究論文の作成の仕方**

**（テンプレート）**

|  |
| --- |
| 概要  　研究の概要を簡潔に述べる。研究の動機や必要性，これまでの研究の経緯，研究の方向性，得られる効果などが必要である。（１０行程度で）    ＜キーワード＞数学的活動，数学的な見方や考え方　など研究の中心となるキーワードを記述する。 |

１．研究のねらい

（はじめに，生徒の実態，願う生徒の姿，研究の動機，研究の経緯など）

２．研究の内容

（研究仮説，研究内容，実践など）

（１）

　ア

　（ア）

　（イ）

　イ

　（ア）

　（イ）

（２）

　ア

　（ア）

　（イ）

　イ

　（ア）

　（イ）

３．まとめ

（研究仮説の検証，成果と課題，今後の研究の方向など）

|  |
| --- |
| 参考文献  １）大日本図書「数学の世界２」  ２）岐阜県小中学校教育研究会中学校数学科研究部会  岐阜県中学校数学教育研究会  「数学教育　第１２２号」P43-48  引用文献  ・文部科学省  中学校指導要領　中学校数学P132 |

|  |
| --- |
| 研究同人  大垣市中学校数学科研究部会  加藤　太郎（大垣市立八幡中学校）  佐藤　次郎（大垣市立南中学校）  2014（H26）年以前  高田ゆりこ（元大垣市立北中学校校長）  本田憲一郎（養老町立北小学校） |

※学校名のみになる郡市もあります。

〔資料〕（別紙）

指導案や指導計画，生徒のノートなどの添付資料